

令和元年度 7 月期居宅介護支援部会議事録

書記	三田
文責	鶴沢

開催日時	開催場所
令和元年7月22日(月) 18時00分 ~ 20時00分	こども支援センターげんき5階研修室3

出席者・講師など	
居宅介護支援事業所62事業所 69名参加 (内 主任ケアマネージャー31名)	医療法人社団双泉会いずみホームケアクリニック 認知症疾患医療センター 副センター長 豊田 千純子氏

次第	
1 挨拶	
2 講義 「生活習慣病管理と認知症」 医療法人社団双泉会いずみホームケアクリニック 認知症疾患医療センター 副センター長 豊田 千純子氏	
3 事務連絡	

議事

<p>1、挨拶 鶴沢部会長より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業者連絡会について、現在300名程の申し込みがあり会場の関係で増えた場合は人数調整の可能性もある為に、参加希望の方は早めの申し込みをお願いします。 ・生活支援サポーター養成研修について、今年度は7月・9月・11月・1月・3月に開催予定。各ブロック毎に1回ずつの開催予定になります。 ・足立区地域包括ケアシステムビジョンの冊子が出来上がっています。区のホームページから見る事が出来ますので、御確認下さい。 <p>2、案内 足立ひきこもり家族会について 基幹地域包括支援センター 花本洋子氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・足立区くらしと仕事の相談センター会議室で毎月第2土曜日 13:30~16:30 参加費500円 <p>3、講義 「生活習慣病管理と認知症」 医療法人社団双泉会いずみホームケアクリニック 認知症疾患医療センター 副センター長 豊田 千純子氏</p> <p>① 別添資料参照</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病は脳血管障害を解して認知症の病態を促進させる。 ・アルツハイマー病ではインスリン抵抗性などの要因も複合的に病態に関連している。 ・高齢者の治療には個々の病態に応じた設定が重要。 ・中年期からの積極的な生活習慣病管理が必要。 ・生活習慣に対する多角的な介入が重要。 <p>② グループワーク 12グループ(1グループ6~7人)</p> <p>「認知症の方や家族の対応等について困っていること」を各グループで事例等を交えて話し合ってもらい2分以内で発表。発表内容に対して講師の豊田氏から対応方法等についてアドバイスをいただく。</p> <p>~グループ発表から~</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヘルパーの掃除のみだが、出来ないことが増え本人が自信を失っている。→出来ることを続けてもらい本人のプライドを傷つけないように支援し、生活の質が最優先されるべき事例。 ・精神疾患・アルツハイマー型認知症で独居。遠方に住む家族への対応で悩んでいる。家族が穏やかに介護するには？→家族にとってのNGワードを全て避けることは困難。家族と信頼できる関係を作ることが出来れば良いのでは？ ・認知症(女性利用者)サービスに繋がらず、夫も妻の言うことを聞き、長女がターゲットになっている。→周囲が認知症を正しく理解する必要がある。 ・男性が女性を介護している人が多く、認知症への理解がなく、不適切な介護の見極めで虐待通報をどうするか悩む→介護負担の大きい家族への声かけのタイミングが重要。 ・デイ利用日以外の服薬が出来ない。家族が電話連絡をしても、飲んだと言い張る為に確実に服薬が出来る方法があれば？→飲まなければいけない薬かを考えてみてはどうか？逆転の発想で、本当に必要な薬か？
--

議 事

減薬を考えてみても良いかもしれない。

・独居、認知。デイでの入浴拒否、リハパンを嫌がり家族がノイローゼに。DMコントロール不良でアルコールも摂取。本人は困っていないが家族が困っているケース→医療でも介入に限界がある。何かきっかけがあるかもしれない。

・夜間徘徊高齢者への対応で、何か良い方法はないか？→薬で夜間の行動を抑える事は可能かもしれないが、徘徊だけを抑えることは出来ないので、環境整備が必要では。

・提案を受け入れず、暴言や暴力が認知症の専門医が未介入のケース。家族も認知症の理解が低く対応に苦慮している。→根気良く認知症状を医師から説明してもらおう事や家族の会への参加を促す等ひとつひとつアプローチしてみてもどうか。

・認知症と思われるが、昔からのかかりつけ医には通院しているが専門医に繋ぐことが難しい。家族も関わりを持とうとしない。→健康診断といって出てきてもらう提案もあるが、既に通院している所があると難しい。頭健康診断や認知予防の為の健診等と言って誘ってみてはどうか？

4、事務連絡

次回開催予定

日時: 令和元年8月27(火) 18時00分～20時00分

会場: こども支援センターげんき5階 研修室3

テーマ: 『知っておきたい、人事制度の必要性』～評価する側、される側?～

講師: 株式会社 日本人事総研 専務取締役 並木 一成 氏